

第 15 回学校危機メンタルサポートセンターフォーラム実施要項

〔セーフティプロモーションスクール(SPS)推進員養成セミナー〕

〔「安全・防災教育のプログラム開発プロジェクト」シンポジウム〕



1. メインテーマ：学校危機の諸相とその予防戦略を考える
－SPS と HATO プロジェクトを通じた子どもの安全推進を目指して－

2. 趣旨

文部科学省の平成 28 年度事業の「防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業」の中で「セーフティプロモーションスクール等の先進事例を参考に地域の学校安全関係者（有資格者等）、関係機関及び団体との連携・協力」という事業が展開されております。この「セーフティプロモーションスクール（SPS）」とは、教職員，児童・生徒，PTA，地域が参加する共感と協働に基づく安全教育・安全管理・安全連携の体系的な学校安全推進のための取り組みとして、大阪教育大学が新たに創設した制度の名称です。大阪教育大学では、「セーフティプロモーションスクール」の国内外における一層の普及と発展を継続的に支援していくために、平成 26 年 10 月に、「日本セーフティプロモーションスクール協議会」を設立し、セーフティプロモーションスクール活動の実践に取り組む学校や学校関係者への支援を展開しているところです。そこで今回のフォーラムでは、**第 1 部**として各学校におけるセーフティプロモーションスクール活動の実践と協働を担う「セーフティプロモーションスクール推進員」の資格認定を目的とした研修会を開催することにいたしました。この「セーフティプロモーションスクール推進員」は、セーフティプロモーションスクールの認証に取り組む学校における「チーム学校」の一員として学校における安全推進活動の展開を支援する人材としての活躍が期待されています。

また大阪教育大学では、平成 24 年度より北海道教育大学(H)・愛知教育大学(A)・東京学芸大学(T)・大阪教育大学(O)の 4 大学による国立大学改革強化推進補助事業「大学間連携による教員養成の高度化支援システムの構築－教員養成ルネッサンス・HATO プロジェクト」事業を展開しており、学校危機メンタルサポートセンターでは、わが国の学校における安全教育の一層の推進に資する取組として、この HATO プロジェクトの中で「先導的実践プログラム部門 安全・防災教育のプログラム開発プロジェクト」を展開し、児童・生徒の自己効力感や自尊感情を育み、登下校時や放課後における危険予測能力や危険回避能力を高めるとともに、犯罪・災害の被害に巻き込まれる危険の発生を予防することを目的としたデジタル教材の開発を進めているところです。そこで**第 2 部**として、当センターが「安全・防災教育のプログラム開発プロジェクト」を通じて開発・改修してきた安全教育教材を用いた実証実験授業の成果と評価を発信し共有することを目的としたシンポジウムを開催することといたしました。

今回のフォーラムを通じて、わが国における包括的な学校安全の推進に関わる人材育成と実践研究のさらなる発展と、学校における安全推進に関する活動の家庭・地域・関係機関への一層の広がりを提案したいと考えております。

3. 日時 平成 29 年 3 月 3 日（金） 09：30～17：00
《受付は、09：00 より、学校危機メンタルサポートセンターで行います。》
4. 会場 さつきホール（国際教育センター池田 2F：大阪教育大学附属高等学校池田校舎内）
（大阪府池田市緑丘 1-2-10 ）

5. 主催 大阪教育大学 学校危機メンタルサポートセンター
6. 共催 東北大学 災害科学国際研究所 防災教育国際協働センター
7. 後援 文部科学省，大阪府，大阪府教育委員会，大阪府警察本部，兵庫県教育委員会，滋賀県教育委員会，京都府教育委員会，奈良県教育委員会，和歌山県教育委員会，大阪市教育委員会，堺市教育委員会，京都市教育委員会，日本教育大学協会，独立行政法人日本スポーツ振興センター，公益財団法人日本学校保健会，大阪府学校歯科医会，日本安全教育学会，日本セーフティプロモーション学会

8. 対象

- ① セーフティプロモーションスクール推進員の資格認定を希望する幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員等学校関係者
- ② セーフティプロモーションスクール活動に関心を持つ幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における「チーム学校」の関係者
- ③ 都道府県及び市町村教育委員会の学校安全担当者
- ④ HATO プロジェクト関係者
- ⑤ 日本安全教育学会並びに日本セーフティプロモーション学会の学会員

9. 内容

(※敬称略)

開会行事 (09:30~09:40)

開会あいさつ

大阪教育大学長 栗林 澄夫

来賓祝辞 文部科学省 初等中等教育局 健康教育・食育課長

和田 勝行

大阪府学校歯科医会 会長

高橋 達行

第1部:セーフティプロモーションスクール(SPS)推進員養成セミナー

(1) 基礎研修 (09:40~10:10)

「セーフティプロモーションスクールの考え方・進め方」

藤田 大輔 (大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター長・教授)

日本セーフティプロモーションスクール協議会 理事長)

[休憩 10:10~10:20]

(2) 実践研修

ワークショップ (10:20~11:50)

「セーフティプロモーションスクールにおける活動成果の共有」

石巻市立鮎川小学校 (宮城県) における実践から

大阪市立堀江小学校 (大阪府) における実践から

宿毛市立山奈小学校 (高知県) における実践から

総合討論 (11:50~12:00)

指定発言

吉門 直子 (文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 安全教育調査官)

レポート作成 (昼食休憩時間を含む)

[昼食休憩 12:00~13:00]

第2部:HATOプロジェクト「安全・防災教育のプログラム開発プロジェクト」シンポジウム

(3) 基調報告 (13:00~13:30)

「安全・防災教育のプログラム開発プロジェクトの取り組み」

藤田 大輔 (大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター長・教授
「安全・防災教育のプログラム開発プロジェクト」事業責任者)

(4) シンポジウム (13:30~16:50 [休憩 15:00~15:20])

「安全・防災教育教材を用いた実証実験授業の成果と課題」

シンポジウム発表テーマ

- ・ 「犯罪からの安全」教材を用いた連携協力校での実践から
東京学芸大学附属竹早小学校
- ・ 「犯罪からの安全」教材を用いた一般協力校での実践から
東京都台東区立金竜小学校
- ・ 「災害からの安全」教材を用いた連携協力校での実践から
大阪教育大学附属天王寺小学校
- ・ 「外傷からの安全」教材を用いた連携協力校での実践から
大阪教育大学附属池田小学校

総合討論

指定発言

衛藤 隆 (東京大学名誉教授, 大阪教育大学客員教授)
佐藤 健 (東北大学災害科学国際研究所防災教育国際協働センター長・教授)

(5) 閉会行事 (16:50~17:00)

閉会あいさつ 大阪教育大学理事・副学長 入口 豊
教員養成開発連携センター長

10. 参加費 無料

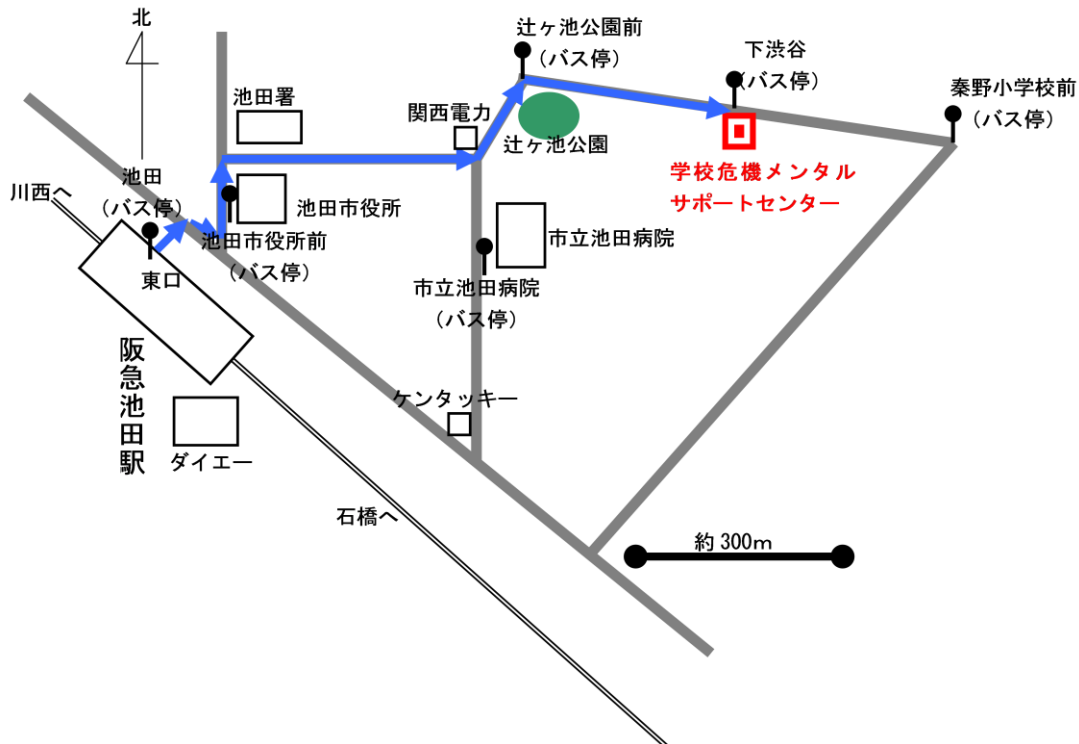
11. 参加方法

参加を希望される方は、個人ごとに、別紙「参加申込書」を Fax によりお申し込みください。用紙が不足する場合は複写してご利用下さい。

- (1) 申し込み期限 平成 29 年 2 月 22 日 (水) 17:00
- (2) 申し込み方法 別紙「参加申込書」を Fax(072-752-9904)でお送りください。
- (3) 申し込み先 大阪教育大学 学校危機メンタルサポートセンター 事務係
Tel: 072-752-9903 Fax: 072-752-9904

※ なお、会場の都合により、申し込みが会場の収容人数(約 200 名)に達した場合は、受付を締め切らせていただくことがありますので、ご了承願います。

■ 阪急池田駅から会場への案内図



阪急宝塚線「池田駅」より 徒歩約 20 分

阪急宝塚線「池田駅」より 阪急バス約 10 分 下渋谷(シモツタニ)バス停下車すぐ

伊丹空港より タクシー約 15 分

【注】《昼食について》

会場近辺に飲物の自動販売機はありますが、飲食店・コンビニはあまりありませんので、各自で昼食の準備をお願いいたします。

なお「昼食休憩」時間帯は発表会場を開放いたしますので、そのまま発表会場で昼食をお取りいただくことは可能です。